

平成25年度 ふじさき地域活性化助成金 事業実績一覧 (No. は実績報告書を提出した順番)

No.	事業内容							事業費総額 (円)	交付確定額 (円)
	事業実施主体	事業名	事業目的	事業実績	事業の効果				
1	藤崎町西豊田二丁目町内会	親睦事業(顔見知りを広げましょう会)	町内会員が家族揃って参加できるイベントを実施し、顔見知りを増やし親睦を深めることにより、会員が積極的に参加行動する、一体感を持った活力ある町内会づくりをする。	1) 「親睦事業(顔見知りを広げましょう会)」の実施(9/8) ・バーベキュー・子ども向けお楽しみゲーム・バザーを企画・準備するグループを決めて親睦事業を実施した。 ・「子ども向けお楽しみゲーム(魚釣り、サッカーボール遊び他)」は、町内会会員以外の子どもの参加を認めた。 ・バザーを実施して家庭不用品の再利用化を図り、収益金は町内会活動費に充てた。	事業実施途中で家族を呼び寄せる者が多数出て、参加者の交流が図られ、一体感を持った活力ある町内会づくりの一步を踏み出した。	121,465	85,000		
2	藤崎をロックに奮わす会	「フジロックフェスタ！」開催事業(助成を受けた回数:1回)	若者世代の文化発表イベントを開催し、地域の文化芸術活動の振興を図る。また、若者を大きなステージに立たせることで、町の持つエネルギーを内外にアピールする。さらに、イベントの運営を通じて、住民同士の交流を促進して地元愛を醸成し、もって新たな活性化へ向けたきっかけづくりをする。	1) 「フジロックフェスタ！」の開催(9/1) ・町文化センター大ホールにおいて、若手パフォーマーを中心とした文化発表イベント「フジロックフェスタ！」を開催した。	・若手住民により主体的にイベントを実施し、町が持つエネルギーな部分を町内外にアピールすることができた。また、地元の行事に縁の薄い若い世代にも目を向けてもらえるような工夫をし、地元への愛着を深めることができた。 ・町文化センター大ホールで、普段経験することのできない大きなステージでパフォーマンスをする醍醐味と感動を味わってもらうことができたので、今後の活動継続の励みとなった。 ・若者世代の交流親睦が図られ、ネットワーク形成・強化を図ることができた。	970,371	250,000		
3	徳下集落農業活性化協議会	農村環境の活用推進事業	集落が有する農村環境の魅力を再認識するための調査や分析、農村環境保全に係る実践活動を行うための地域体制の整備や人材の確保、農産物の生きものブランド化や交流会の開催など、農村環境を活用した取組みを推進し、地域の活性化を図る。	1) 交流型生きもの観察会の実施(6/2,7/2,10/24) ・常盤小学校3・4年生を田んぼや水路に招き、魚・昆虫・鳥類の観察会や農業の勉強会を実施し、地域の環境や産業への関心を高めた。 2) ナマズ、水田魚道モニタリング、泥上げ(5/8,6/2,6/28,9/10,10/9,11/2) ・ナマズやドジョウ等の生息状況の確認や水路の点検・清掃等、農村環境保全に係る実践活動を行うことで、地域コミュニティの活性化を図った。 3) ビオトープ設置(8/18,9/5) ・「なまずの学校(宮城県栗原市)」事務局長 三塚 牧夫氏を講師に招き、14アールの田んぼにいつでもナマズやドジョウが見られるビオトープ(生きもの棲みか)を設置し、地域の環境保全や農産物の生きものブランド化を推進した。 4) 生きもの指導者養成研修(6/6~6/7) ・水田魚道の設置指導者研修を受講し、水田魚道を設置できる指導者を養成した。	地域の魅力を子ども達に伝えることで、自分達もその魅力を再認識して農業など地域の活性化につなげていくことができた。また、地域住民の生きものに対する関心が高まってきており、活動に協力的な人が増え、地域コミュニティの面でも効果が出てきた。	250,077	250,000		

平成25年度 ふじさき地域活性化助成金 事業実績一覧 (No. は実績報告書を提出した順番)

No.	事業内容						事業費総額 (円)	交付確定額 (円)
	事業実施主体	事業名	事業目的	事業実績	事業の効果			
4	亀田町内会	地域環境向上作戦 (助成を受けた回数:2回)	住民ひとりひとりが地域をきれいにするように啓蒙し、清潔で住みよいまちづくりを進める。	<p>1) 「清掃の日」等の実施 (4/21, 5/5, 5/15, 6/2, 7/7, 8/4, 8/25, 9/1, 10/6, 11/10)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流広場及び児童公園のゴミ拾い、草刈り、花壇づくり等を行った。</li> <li>・各家庭で自宅周辺の清掃を行った。</li> <li>・廃品回収を行った。</li> </ul> <p>2) 「ゴミ収集庫」等の設置(5/5)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラス対策のため、網にかえてゴミ収集庫を設置した。</li> </ul> <p>3) 犬の糞害対策(4/21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立て看板を手づくりで作成し、糞害の減少を図った。</li> </ul> <p>4) 桜木の育成・保全(7/18, 8/4, 10/14, 11/10)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流広場及び児童公園にある桜木の剪定・施肥作業を行った。</li> </ul> <p>5) 美観向上対策(5/12, 9/23)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園にベコニアの花等を植栽し、美観向上を図った。</li> <li>・花木の育成研修会を実施した。</li> </ul> <p>6) 子どもの環境教育(5/11, 8/10, 10/12)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育の一環として、公園花壇で子どもたちにジャガイモ・サツマイモの栽培・収穫をさせた。</li> </ul> <p>7) 広場・公園の環境整備(5/26)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手づくりの遊具を設置し、子どもの集える場所づくりを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「清掃の日」を定め、実施したことにより、住民の町内をきれいにするという啓蒙を高めた。</li> <li>・「ゴミ収集庫」を設置したことにより、カラス害を防止することができた。また、犬のフン害防止の立看板を設置し、啓蒙を高めた。</li> <li>・児童公園と交流センターに、ベコニア等花を植栽したことにより町内が華やいだ。</li> <li>・ジャガイモとサツマイモを植えたことにより、子供達に収穫の楽しみが増え、また、公園清掃の手伝いをする等、環境に対する認識が深まった。そして、町内の廃品回収により子供達の環境に対する認識を深めた。</li> <li>・町内会研修事業(秋田県小坂町、明治百年通り公園見学)によって花と木のバランスとれた造成、育成方法等を学び、公園の環境整備に対する知識を高めた。</li> </ul>	320,423	250,000	
5	若松町内会	環境向上・美化事業(町内クリーンアップ作戦)	町内の環境向上・環境美化及びゴミ問題の改善・解決を図る。	<p>1) 住民による定期的な環境向上・美化活動 (4/21,5/11,5/12,6/4,6/16,7/21,8/3,8/8,8/25,8/29,11/18,11/24)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ拾い、側溝の泥上げを行った。</li> <li>・町内花壇の整備、プランターの設置を行った。</li> <li>・集会施設等の清掃、除草を行った。</li> <li>・農村公園桜木等への施肥、剪定、薬剤散布を行った。</li> </ul> <p>2) 住民のマナー向上・啓発(10/20)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「正しいゴミの出し方」の周知と意識向上のための研修会を実施した。</li> </ul> <p>3) ゴミ収集庫の統合整備(6/29, 7/7~7/21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃・不燃・資源ゴミの収集庫を同一場所に整備した。</li> </ul> <p>4) 町内諸団体との連携 (6/16, 7/14, 8/25, 11/2, 11/10, 11/24)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会の廃品回収へ協力した。</li> <li>・老人クラブの墓地清掃活動へ協力した。</li> <li>・若松環境保全会と連携し、諸活動を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度実施した「若松夏まつり」で培われた世代を超えた交流や団結の機運が継続しており、住民の融和・連帯がさらに推進された。</li> <li>・住民のゴミ問題に対する興味・理解や町内会環境の美化意識を向上することができた。特に、ゴミ出しの問題(ルール順守とマナー向上)を改善することができた。</li> </ul>	414,471	250,000	

平成25年度 ふじさき地域活性化助成金 事業実績一覧 (No. は実績報告書を提出した順番)

No.	事業内容						事業費総額 (円)	交付確定額 (円)
	事業実施主体	事業名	事業目的	事業実績	事業の効果			
6	藤崎停車場 通りけやぐ 組	藤崎駅通り周辺地 域パワーアップ作 戦 ～ユーモアの 発信事業(助成を 受けた回数:1回)	藤崎駅通り周辺地域 の環境美化、防犯、福 祉の推進活動を継続し ながら、さらなる仕掛 け作りをし、通りに ユーモアを加え「魅力 ある場所作り」を拡大 していく。	1) 駅及び駅通り周辺の美化と福祉、防犯活動の継続(4/27 ～11/25) ・ 駅花壇の花植え等を実施した。 ・ ソーラーライト付き花プランターを設置した。 ・ ひと休み用の椅子を設置した。 2) なべワングランプリin停車場通りのイベント継続開催 (2/18) ・ 第5回なべワングランプリを実施し、同グランプリにおい て子どもパフォーマンス劇場(イメージキャラクターお鍋御 前のイラスト展、ダンスパフォーマンス、カラオケ)を実施 した。 3) イルミネーションの設置(11/2～) ・ 置型イルミネーションで、ユーモアを発信した。 4) 情報誌の発行(1/10, 2/28) ・ 情報誌「けやぐ通信」を年2回発行した。	・ 藤崎駅前を活用して、子どもをはじめ老若男女が利用できる憩いの場 を提供することができた。 ・ なべワングランプリへの来場者が 年々増えてきた。 ・ イルミネーションを設置すること で、通行人に安心感を与えることが できた。 ・ 情報誌を発行し、団体の活動を広 く周知した。 ・ 以上の活動から、藤崎停車場通り の知名度が高くなってきた。	273,825	250,000	
7	ブックス タート友の 会	藤崎町ブックス タート推進活動 (助成を受けた回 数:1回)	昨年度、当助成金を 活用し、町の乳幼児健 診受診者に絵本を無償 で提供することで、各 家庭において乳幼児期 の情操教育や文字の習 得に特別な効果を持つ 読み聞かせの環境が 整った。 今年度は、昨年度の 活動を充実させ、父親 の参加、保護者同士の 交流を促し、子育てに 悩みを抱えた親を応援 し、「親子の心の健康 づくり」を目指す。	1) おひざでだっこでブックスタート (4/28, 6/5, 8/7, 10/2, 12/4, 2/5) 乳幼児健診会場にて、乳幼児と保護者に絵本の大切さを 説明し、実際に読み聞かせ用の絵本(1組に2冊)を提供 することで、家庭でのふれあいを継続できるようにした。 2) 親子おはなし会(9/17) 講師を招いておはなし会を開催し、改めて保護者へブ ックスタートの意義について研修を行った。 3) 研修会(9/17) 講師を招いて研修会を開催し、事業効果の向上を図っ た。	ブックスタート活動の意義を、よ り一層理解してもらうことができ た。また、活動が、「親子で絵本を 楽しむ」から「親子で絵本に育てら れる」内容に一步進めることができ た。	72,625	70,000	

平成25年度 ふじさき地域活性化助成金 事業実績一覧 (No. は実績報告書を提出した順番)

No.	事業内容						事業費総額 (円)	交付確定額 (円)
	事業実施主体	事業名	事業目的	事業実績	事業の効果			
8	十二里子ども会	子ども会活動活性化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源回収活動を通じて、きれいな街づくりと地域環境に対する関心を高める。</li> <li>・農業体験を通じて、子ども達の協調性を高めるとともに、自分達で育てた食物を自分達で調理し食すことで、農業の大変さや食材の大切さ、地産地消について学ぶ機会とする。</li> <li>・夏休みラジオ体操を行い、早起きの習慣と体力づくりを推進する。</li> </ul>	<p>1) リサイクル資源の回収(毎月2回実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が冬期間以外いつでも資源ゴミを搬入できるようにするため、矢沢地域に資源ゴミ回収ボックスを設置した。地域住民に資源ゴミを持ち寄ってもらい、集まった資源ゴミを子ども会会員が仕分け、資源ゴミ回収業者へ持ち込みした。</li> </ul> <p>2) 農業体験と収穫祭(9/22)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地を借りて、地域の方の指導を受けながら子どもたちが野菜の作付け、管理、収穫を行った。</li> <li>・野菜づくりの指導者も交えて収穫祭を行った。</li> <li>・この一連の活動を通じて、子ども達が地域産業である農業の大変さや食材の大切さ、地産地消について学習した。</li> </ul> <p>3) 夏休みラジオ体操の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み期間、子ども達が中島公園に集まってラジオ体操を行い、早起きの習慣と体力づくりを推進した。開催日数20日、延べ600名が参加した。</li> </ul> <p>4) リーダー研修会・野外研修会への参加奨励</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏のリーダー研修会、冬の野外研修会への参加費補助を実施し、リーダーの育成を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の美化意識が高まり、生活道路や空き地のゴミが少なくなった。</li> <li>・他校の児童や学年の垣根を超えた交流により、子ども達の積極性や協調性が養われた。</li> </ul>	216,984	204,000	
					計	1,548,405	1,274,000	